



福島市ボランティア連絡協議会便り

第98号 令和 5年 12月 13日
発行責任者 福島市ボランティア連絡協議会
会長 田中 幸治
Tel 533-2821 Fax 533-8879

第36回 ふれあい広場に参加しました ～パネル展示・ポッチャ・クロリティ体験～

10月21日（土）、道の駅ふくしまで「第36回ふれあい広場」が開催されました。本会では13名の会員の皆さまにご協力いただき、多くの来場者の方に、ポッチャ・クロリティを体験していただいたり、パネル展示やパンフレットを通して、ボランティア連絡協議会や各サークルの活動について知っていただいたりすることができました。

来年度は各サークル活動の写真の展示にも力を入れ、本会活動のPRに力を入れたいと考えております。ご協力いただいた会員の皆様本当にありがとうございました。



（ポッチャを楽しむ親子連れ）



4年ぶりの 障がい者スポーツ大会



10月14日（土）、信夫が丘陸上競技場で開催された福島市障がい者スポーツ大会に、4名の会員さんにボランティアとしてご協力いただきました。

秋晴れの下、競技を楽しむ障がい者の方の姿が嬉しかったです。

赤い羽根共同募金

街頭募金 行いました

10月7日（土）、福島駅東口駅前広場で行われた赤い羽根街頭募金に、4名の会員さんにご協力いただきました。

募金の呼びかけに、わざわざ足をとめてくれる方もいて、うれしい気持ちになりました、との感想もありました。

来年度は、共同募金の使い道などについても学び、多くの市民の方に募金の意義を伝えられればと思います。



令和5年度研修会Ⅰ 開催しました ～土湯温泉バイナリー発電所見学～

令和5年度研修会Ⅰは、7月26日（水）に、会員15名が参加し土湯温泉バイナリー発電所を見学してきました。今年の夏は猛暑日が続き、研修会当日も気温が高く熱中症が心配されましたが、無事に研修を終えることができました。

普段は立ち入り禁止になっている区域にあるバイナリー発電所をまじかで見学したあと発電に使った冷却水を利用して養殖されたエビの水槽も見ていただくことができました。

売電の利益で、高齢者やこどものバス代の無料化を実現するなど、土湯の地域福祉にも貢献しているお話を伺うことができ、とてもよい勉強になりました。

見学後は、温泉の湯けむりをイメージした湯気で調理する蒸し料理、わっぱめしを昼食にいただき、SDGsや今後の活動についてなど、会員同士様々な話をしながら交流を深めることができました。

お世話になった土湯温泉観光協会の皆さまにも感謝申し上げます。



令和5年度 研修会Ⅱ 開催します ～手引き体験と懇親会～

令和5年12月16日（土）10時～14時、福島市市民会館で、手引きサークル「歩み」さんのご指導による手引き体験と懇親会を参加者15名で行います。

本会のサークルさんがどのような活動をされているか、この機会に交流を深めていただければと思います。

令和5年もあとわずかとなりました。本年も皆さまのご協力のもと活動できましたこと感謝申し上げます。どうぞよいお年をお迎えください。来年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

- ※ 次回理事会 1月17日（水）13：15～ 中央学習センター3階 第四講義室
- ※ 事務局休み 12月27日・令和6年1月3日・1月10日